

## パーソナルモビリティ『WHILL』シェアリング実証実験 START !

横浜市は、「SDGs 未来都市・横浜」の実現に向け、多様な主体と連携し、環境・経済・社会的課題の統合的解決を図る取組を進めています。


みなとみらい地区から都市の価値向上を図ることを目的に、地区内外の企業・団体等と連携して進める「みなとみらい2050プロジェクト」において、今回、パーソナルモビリティのニーズや課題を調査するため、パーソナルモビリティ「WHILL」を利用したシェアリング実証実験を行います。



《使用機体》  
WHILL Model C

本実験により、みなとみらい地区に滞在する皆様に快適に地区内の散策や観光をするための一助となることを目指します。また、歩行空間における新たな移動手段としての可能性、事業化に向けた検証を行い、みなとみらい地区のまちの魅力を高めるとともに、国内外からのお客様のおもてなしや超高齢化対応に向けたまちづくりなど、移動に伴う社会課題の解決や新たな価値創出につなげていきます。

長時間・長距離の歩行に不便・困難さを感じている方や交通結節点から目的地までのラストワンマイルの移動ツールとして、みなとみらい21地区での買物、観光、移動などの際に是非、御利用ください。

SDGs未来都市・横浜 

### ■実施概要

- ◎日時：2019年11月6日（水）～2019年12月5日（木）11:00～16:00(受付15:30まで)  
※施設閉館日、11月10日(横浜マラソン開催のため)を除く  
※天候によって中止する場合があります。
- ◎料金：無料
- ◎1回あたりの最大利用時間：3時間
- ◎走行エリア範囲：みなとみらい21地区 ※施設により走行できない箇所があります。
- ◎ステーション場所(受付・返却場所)：
  - ・横浜ロイヤルパークホテル ホテル棟1階ロビー
  - ・横浜赤レンガ倉庫2号館 ※横浜赤レンガ倉庫は11月11日（月）からになります。
 ※返却は、借りた場所へお願いします。
- ◎利用方法：利用当日直接ステーションにて申込 ※予約不可、数に限りがございます。
- ◎主催：ヨコハマ未来モビリティショーケース推進協議会




(利用条件) ※別途注意事項等があります。

- ◎18歳以上の方
- ◎体重115kg(荷物込)未満の方
- ◎同意書の記入、身分証明書の提示が可能な方
- ◎アンケート調査に協力いただける方
- ◎飲酒をされていない方
- ◎妊娠をされていない方
- ◎一人で乗車いただける方

裏面あり

### <『SDGs未来都市・横浜』について>

横浜市は、昨年6月に国から、SDGsの達成に向けて優れた取組を行う「SDGs未来都市」（全国29都市）と、その中でも特に先導的な取組である「自治体SDGsモデル事業」（全10事業）に選定されました。「環境を軸に、経済や文化芸術による新たな価値・賑わいを創出し続ける都市の実現」を将来ビジョンとして掲げ、横浜市の最大の強みである市民・事業所などの「市民力」との連携により、都市の新たな価値を生み出す仕組みを構築し、横浜型「大都市モデル」の創出に向けて取組を進めています。

SDGs未来都市・横浜 

### <『ヨコハマ未来モビリティショーケース』について>

横浜市では、みなとみらい21地区において公民連携で進める「みなとみらい2050プロジェクト」の具体的な取組として、年齢や障害の有無に関わらず、幅広い層の「安心・安全かつシームレスな移動」の実現に向け、パーソナルモビリティを使用した実証実験『ヨコハマ未来モビリティショーケース』を実施しています。本実証実験は、低炭素都市の実現に向け、公民連携で交通関連分野に関する低炭素の取組を情報発信する「横浜・低炭素交通プロモーション」の一環として、これまで「ヨコハマ未来モビリティ展」（平成28年度）、「ヨコハマ未来モビリティショーケース」（平成29年度・平成30年度）を実施してきました。

### <本実証実験で使用するパーソナルモビリティについて>

今回の実証実験では、WHILL 株式会社が開発した WHILL Model C（ウィル モデル シー）を使用します。

WHILL Model C は、「すべての人の移動を楽しくスマートにする」をミッションとする WHILL 株式会社が開発した、デザインとテクノロジーの力でこれまでの車椅子の概念を大きく超えたパーソナルモビリティです。独自に開発したオムニホイール（前輪）は小回りと走破性を兼ね備え、段差や坂道なども楽々と走れる一方で、屋内の狭い場所などの走行にも優れています。また、直感的な操作性で、はじめて操作される方でも安心して操作できます。電気で走行するため、環境への負荷も少ないモビリティです。

すでに日本、北米、欧州で実用化・販売され、車椅子利用者や、高齢で歩行に困難を感じる方に多く利用されていますが、同時に、電車、バス、タクシーなどを降りた後、目的地までの「ラストワンマイル」の移動手段として、シェアリング利用されることも期待されています。

製品動画：<https://www.youtube.com/watch?v=Kp-nLM7Shuw&t=19s>

詳しくは WHILL 株式会社のホームページをご参照ください。

<https://whill.jp/>

お問合せ先		
温暖化対策統括本部 SDGs 未来都市推進課長	高橋 知宏	Tel 045-671-3901